

株主のみなさまへ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。
ここに、当社第53期中間期(2023年3月期第2四半期)
事業概況をご報告申し上げます。



株式会社やまや
代表取締役 会長 山内 英靖



株式会社やまや
代表取締役 社長 佐藤 浩也

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が段階的に緩和され、社会経済活動の正常化が徐々に進みましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の影響による資源価格や原油価格の高騰、急激な円安に伴う物価上昇など、先行きは極めて不透明な状況が続いております。このような環境の中、当社グループは、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を実施し、お客様に安心して店舗をご利用いただける環境づくりに努めるとともに、消費者の変化したライフスタイルに対応すべく、新しい商品・サービスの提供と事業のさらなる効率化に取り組んでまいりました。

酒販事業におきましては、昨年の巣ごもり需要の伸びが、その半分程度は継続して残っており、売上高は前年同期間には及ばないものの、コロナ前の2020年3月期同期間よりは高く推移しました。ビール類の10月メーカー値上げに伴い、9月にはビール等の買い置き需要、仮需が発生しました。その結果、当四半期累計の売上高は前年同等の水準となりました。

外食事業におきましては、新型コロナウイルス感染症における行動制限の緩和により、6月中旬までは売上高が回復傾向にありましたが、6月下旬以降は再び自粛傾向が高まり、回復の速度がゆるやかであったため損益分岐点売上高には届きませんでした。また、感染症拡大防止協力金等の計上が減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高757億69百万円(前年同期比 7.9%増)、営業利益5億34百万円(前年同期比 387.5%増)、経常利益6億19百万円(前年同期比 89.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億64百万円(前年同期比 79.8%減)となりました。

これからも、経営理念に掲げる「三方善」を常に心に刻み、グループ全社一丸となって、株主のみなさまのご期待に添えるよう、努力してまいります。

引き続き、当社連結事業への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【連結実績ハイライト】

(単位:百万円)

区 分 \ 期 別		第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期 9 月期	(ご参考)第 52 期 9 月期	
						実績	増減
酒 販 事 業	売 上 高	122,070	134,857	131,605	65,884	66,574	△690
	営 業 利 益	4,034	6,277	4,914	1,853	2,458	△605
外 食 事 業	売 上 高	47,741	15,764	12,133	10,016	3,814	6,202
	営 業 利 益	116	△6,490	△4,282	△1,323	△2,354	1,031
グ ル ー プ 連 結	売 上 高	168,168	150,003	143,420	75,769	70,243	5,526
	営 業 利 益	4,163	△251	643	534	109	425
	経 常 利 益	4,227	1,438	8,781	619	6,101	△5,482
	親会社株主に帰属する当期純利益	205	△7,979	4,401	564	2,794	△2,230

2023年3月以降の株主総会より、株主総会資料(招集通知)は原則「印刷物」から「ウェブ」でのご確認に変更となります。インターネットのご利用が難しい株主様は、書面で受領するためのお手続き(書面交付請求)をいただきますと、従来通り書面でお届けいたします。お手続き方法につきましては、証券会社にお申し出の場合は、口座を開設している証券会社へ、株主名簿管理人にお申し出の場合は、三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。